「サステナビリティ・リンク・ローン（京都ゼロカーボン・フレームワーク）」の取組みについて

２０２５年８月２７日

京都中央信用金庫（理事長 植村 幸弘）は、取引先の脱炭素化支援の一環として、「サステナビリティ・リンク・ローン（京都ゼロカーボン・フレームワーク）」（以下、本ローン）の取組みを進めています。

２０２５年７月に当金庫取引先３社が本ローンを取り組みされましたのでお知らせします。

サステナビリティ・リンク・ローンとは、SPTs（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）の達成に応じて金利優遇等のインセンティブを付与する融資のことです。

京都ゼロカーボン・フレームワークとは、京都府が地域金融機関等とともに ESG 投融資（サステナブルファイナンス）を促進し、府内企業の脱炭素化を支援する全国初の仕組みであり、２０２３年１月に構築されました。

CO2 排出量削減目標の達成により金利優遇を受けられる融資契約において必要な第三者評価に、京都府地球温暖化対策条例に基づく特定事業者制度を準用することで、審査に要する費用が不要になるものです。京都府や金融機関へのレポーティングを通して、中小企業の CO2 排出量削減を金融面からアシストする仕組みとなっています。

尚、本ローンの枠組みそのものが国際基準（※）に適合した形態で、その旨の第三者意見書を株式会社日本格付研究所（JCR）から取得しています。

※ローン・マーケット・アソシエーション（ＬＭＡ）、アジア太平洋ローン・マーケット・アソシエーション（ＡＰＬＭＡ）、ローン・シンジケーション＆トレーディング・アソシエーション（ＬＳＴＡ）が定義する「サステナビリティ・リンク・ローン原則（ＳＬＬＰ）」および、環境省が定義する「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（環境省ガイドライン）」

記

【取組企業の概要】　＜五十音順敬称略＞

借　入　人	株式会社　アストム 代表取締役　荒木　毅
所　在　地	京都府長岡京市天神２丁目５番１３号
事　業　内　容	金型製造加工業
実　行　日	２０２５年７月４日（金）
資　金　使　途	運転資金
脱炭素化の取組み	社内で CO2 排出量の削減目標を共有し、社員全員が省エネを意識して運用改善に努めるとともに、生産管理の徹底、省エネ設備更新等を実施することで、CO2 排出量削減を目指します。

京都中央信用金庫

借　　入　　人	株式会社　竹村製函工場 代表取締役　竹村　和樹
所　　在　　地	京都市南区吉祥院新田弐ノ段町５２番地２
事　業　内　容	木材・木製品
実　　行　　日	２０２５年７月２４日（木）
資　金　使　途	運転資金
脱炭素化の取組み	CO2 排出量削減目標を共有し、社員全員が省エネを意識して進捗管理を実施するとともに、省エネ設備の導入を行うなど、CO2 排出量削減を目指します。

借　　入　　人	株式会社　バントレーディング 代表取締役　坂東　雅樹
所　　在　　地	京都府木津川市山城町綺田川久保１５番地
事　業　内　容	自動二輪車卸売業
実　　行　　日	２０２５年７月７日（月）
資　金　使　途	運転資金
脱炭素化の取組み	エネルギーの使用量を共有し、従業員全員に対して省エネ意識を向上させるとともに、省エネ設備の導入を行うなど、CO2 排出量削減を目指します。

以　上

京都中央信用金庫